

ラマン散乱顕微鏡によるバイオイメージング ~細胞分析から小分子観察まで~

5/31 2022
Tue 16:00 - 17:00

藤田 克昌 教授

大阪大学大学院工学研究科

ラマン散乱分光は分子の振動を検出でき、試料内の分子組成の情報を与える。ラマン散乱は微弱な光学効果のため顕微イメージングへの利用が困難であったが、最近の光学技術の進展により細胞や生体組織の観察への利用が進み、新しいイメージングモダリティとして認識されつつある。

本講演ではラマン散乱顕微鏡の原理と、それを利用した無標識での細胞/生体組織観察および、従来の蛍光法では困難であった小分子観察への応用について紹介する。

参加方法

会場：

大阪大学・ニコンイメージングセンター（大阪大学医学系研究科 臨床研究棟 L階）
ご所属、お名前記載の上、register@handai-nic.com宛にご連絡ください。

オンライン：ZOOMにて実施します。下記フォームよりお申込みください。
<https://go.healthcare.nikon.com/l/924973/2022-05-18/hyhg5>

お問合せ

株式会社ニコンソリューションズ バイオサイエンス営業本部
Email: Nsl-bio.Marketing@nikon.com



オンライン
申込フォーム

NIKON
IMAGING
CENTER



OSAKA UNIVERSITY

大阪大学・ニコンイメージングセンター
シリーズセミナー 第8回